

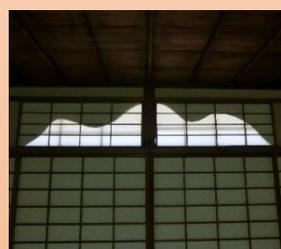
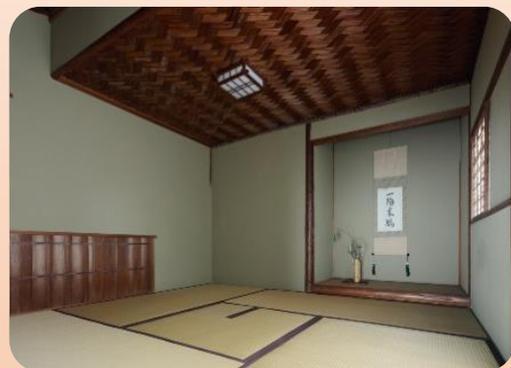
# 名勝 依水園 お茶室見学会

数寄屋建築ってなあに？  
お茶室にはふしぎな形がいっぱい！

依水園では第二回 珠光茶会 開催期間中、通常是非公開の園内茶室を特別に公開いたします。

裏千家十二世 又妙斎の指導により明治期に作られた清秀庵や氷心亭の内部を解説をまじえてご見学いただけます。

また国の名勝に指定された庭園では、敷松葉や菰巻きが施された、冬ならではの風情をゆっくりとお楽しみください。



平成27年 2月 13日(金) ～ 2月15日(日)

10:30～、14:00～ 1日2回 要予約 (0742-25-0781)

文化財保護の観点から、1回のご案内につき10名様までとさせていただきます。

人数に余裕があれば当日の参加も可能。お電話の上、母屋玄関にお集まりください。

お一人様 2,500円

清秀庵・氷心亭の茶室見学(ご案内)、名勝庭園への入園、  
寧楽美術館「柳澤家伝来の名品」展鑑賞、お抹茶お菓子付き  
(※見学に際し、ソックスをお持ちください)

主催：公益財団法人 名勝依水園・寧楽美術館 後援：奈良県・奈良県教育委員会・奈良市

# 依水園

国の名勝指定をうけた池泉回遊式庭園で、前園と後園ふたつの庭から構成されている。前園は三秀亭と呼ばれる茅葺建物を中心とした江戸時代の庭園。奈良晒の御用商人 清須美道清が別邸を設け、延宝4年(1676)には、万福寺二代住持 木庵禅師が来訪したことで知られる。後園は明治時代に奈良の実業家 関藤次郎の気宇を汲み、裏千家十二世 又妙斎の指導より作り上げられた。細い露地を進むと東大寺南大門・若草山・春日山・御蓋山を借景として取り入れた眺望が眼前に広がり、万葉世界を彷彿とさせる。

昭和14年には神戸で海運業を営んでいた中村準策が庭園を継承。父祖の地である奈良で、庭園と収集した美術品の公開をおこなうため、財団を設立し、戦後の混乱期を経て、園内に美術館を設け、東洋美術品の展示公開をおこなっている。その収蔵品は神戸の空襲で大半を失ったものの、現在残されているものから想像するに、手に取って愛玩すべき、緻密で優美な姿をしたものが多くみられ、収集者の人柄を感じさせるコレクションとなっている。

## 寧楽美術館

柳澤吉保没後三〇〇年記念

### 柳澤家伝来の名品

開催中～3/15(日)

五代將軍 徳川綱吉を支えた側近 柳澤吉保の没後三〇〇年を記念し、未公開資料を含む柳澤家伝来の品々を一堂に公開する。

公益財団法人 郡山城史跡・柳沢文庫保存会との共同開催展。



■近鉄「奈良駅」①番出口より徒歩15分 ■近鉄・JR「奈良駅」より奈良交通 市内循環バス「県庁東」バス停下車 徒歩3分 ■駐車場はございません。近隣の有料駐車場をご利用願います。

公益財団法人 名勝 いすいえん 依水園・ねいらく 寧楽美術館

〒630-8208 奈良市水門町74 TEL 0742-25-0781 FAX0742-25-0789

MAIL : isuien@nifty.com

URL : <http://www.isuien.or.jp>